

当院におけるかかりつけ医機能について

当院は、発生頻度の高い疾患についての診療を行い、日常的な診療において、患者様の生活背景を把握し、適切な診療・保健指導を行い、必要な場合には、地域の医師・医療機関と協力して解決策を提供します。この他、患者さんが適切な医療機関の選択ができるように、当院の有する「かかりつけ医機能」に関する体制を以下のように報告します。

医療法人社団ひなた ひなた在宅クリニック五反田

2026年 1月 26日

1. かかりつけ医機能に関する研修の修了者および総合診療専門医について

研修の修了者の有無/人数	無	有	<input type="radio"/>	有の場合 ⇒	名
総合診療専門医の有無/人数	無	<input type="radio"/>	有	有の場合 ⇒	名

2. 一次診療の対応について

(1) 一次診療の対応ができる領域

該当なし					
皮膚・形成外科領域	<input type="radio"/>	神経・脳血管領域	<input type="radio"/>	精神科・神経科領域	<input type="radio"/>
眼領域	<input type="radio"/>	耳鼻咽喉領域	<input type="radio"/>	呼吸器領域	<input type="radio"/>
消化器系領域	<input type="radio"/>	肝・胆道・膵臓領域	<input type="radio"/>	循環器系領域	<input type="radio"/>
腎・泌尿器系領域	<input type="radio"/>	産科領域		婦人科領域	<input type="radio"/>
乳腺領域	<input type="radio"/>	内分泌・代謝・栄養領域	<input type="radio"/>	血液・免疫系領域	<input type="radio"/>
筋・骨格系及び外傷領域	<input type="radio"/>	小児領域	<input type="radio"/>		

(2) 一次診療を行うことができる発生頻度が高い疾患

該当なし					
貧血	<input type="radio"/>	糖尿病	<input type="radio"/>	脂質異常症	<input type="radio"/>
うつ（気分障害、躁うつ病）	<input type="radio"/>	不安、ストレス（神経症）	<input type="radio"/>	睡眠障害	<input type="radio"/>
頭痛（片頭痛）		脳梗塞	<input type="radio"/>	末梢神経障害	<input type="radio"/>
白内障		緑内障		近視・遠視・老眼 (屈折及び調節の異常)	結膜炎、角膜炎、涙腺炎
難聴		高血圧	<input type="radio"/>	狭心症	<input type="radio"/>
心不全	<input type="radio"/>	喘息・COPD	<input type="radio"/>	かぜ、感冒	<input type="radio"/>
下痢、胃腸炎		便秘	<input type="radio"/>	慢性肝炎（肝硬変、 ウイルス性肝炎）	<input type="radio"/>
関節症（関節リウマチ、脱臼）	<input type="radio"/>	骨粗しょう症	<input type="radio"/>	腰痛症	<input type="radio"/>
外傷		骨折		前立腺肥大症	<input type="radio"/>
更年期障害		乳房の疾患		正常妊娠・産じょくの管理	<input type="radio"/>
その他の疾患（ ）					がん

3. 医療に関する患者からの相談への対応について

可 不可

その他掲示事項および施設基準について

当院(ひなた在宅クリニック五反田)は、厚生労働省が定める以下の施設基準に適合している旨、関東信越厚生局に届け出を行っております。

1. 在宅医療体制について

緩和ケア充実診療所加算 当院は、厚生労働省が定める「緩和ケア充実診療所」の施設基準に適合しております。がん性疼痛などの苦痛緩和(緩和ケア)を専門とする医師・看護師が在籍し、終末期の患者様が住み慣れたご自宅で安心して過ごせるよう、24時間365日の往診および看取り体制を整えています。

2025年度の看取り実績(2025年12月31日現在)20件

在宅時医学総合管理料および施設入居時医学総合管理料 当院は、24時間365日体制で往診および訪問看護が可能な体制を確保し、地域における在宅医療の提供に努めています。

在宅がん医療総合診療料 末期がん等の患者様に対し、計画的な医学管理のもと、痛みの緩和や療養上の指導を総合的に行っています。

2. 在宅医療DX情報活用加算に関する掲示

医療DXを通じた質の高い診療を提供するため、以下の体制を整備しています。

- ・オンライン資格確認を行う体制を有しています。
- ・受診した患者様に対し、受診履歴、薬剤情報、特定健診情報その他必要な診療情報を取得・活用して診療を行います。
- ・電子処方箋の発行および電子カルテ情報共有サービスを活用し、医療機関間で情報を共有する体制を順次整備しております。
- ・マイナンバーカードの健康保険証利用(マイナ保険証)を促進し、コピー等の手間を省くとともに、正確な情報に基づいた医療を提供します。

3.在宅医療情報連携加算に関する掲示

MCSなどのオンラインツールを使用し、各連携機関との情報共有をさせていただいています。
連携する医療機関は次のとおりです。(50音順)

あいらく居宅介護支援事業所

あいらく訪問看護ステーション

NTT東日本関東病院

LE 訪問看護ステーション五反田支店

サンロクゴ薬局

ソフィアメディ訪問看護ステーション小山分室不動前

東京共済病院

ベストリハ品川訪問看護ステーション

他

4. 明細書発行体制等加算

医療の透明化および患者様への情報提供を推進する観点から、領収証の発行時に、個別の診療報酬の算定項目の分かる「明細書」を無料で発行しております。※公費負担医療により自己負担がない方についても、希望される場合は発行いたします。

5. 情報通信機器を用いた診療(オンライン診療)

オンライン診療を行う体制を有しております。厚生労働省の指針に基づき、初診において向精神薬の処方は行いません。

6. 協力医療機関(後方支援病院)

緊急時の入院受け入れ等のため、以下の医療機関と連携体制を構築しております。
(50音順)

NTT東日本関東病院
大崎病院東京ハートセンター
大田池上病院
大森赤十字病院
厚生中央病院
昭和医科大学病院
昭和医科大学附属東病院
東急病院
東京共済病院
東京慈恵医科大学病院
東京高輪病院
東京都済生会中央病院
東京都立荏原病院
東京都立広尾病院
虎ノ門病院
旗の台病院

7. 外来感染対策向上加算

患者様やご家族、本院の職員に対し、感染症の危険から守るため、感染防止対策等に積極的に取り組んでおります。

- ・院長を「院内感染管理者」と定め、診療所全体で感染対策に取り組んでいます。
- ・「感染防止対策業務指針」及び「手順書」を定めています。
- ・1週間に1回程度、定期的に院内を巡回し、実施状況等を確認しています。
- ・全職員に対し年2回院内研修を実施し、感染防止に対する知識の向上を図っています。
- ・適切な抗菌薬を選択し、適切な量を、適切な期間、適切な投与ルートでの投与により抗菌薬の適正使用を実施しています。
- ・品川区医師会との感染対策連携を取っています。